## ■前読み装置画面レイアウト等について ・現行の画面レイアウト



※画面レイアウト・イメージ等につきましては詳細設計にて変更となる可能性が御座います。

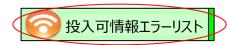
## ■前読み装置画面レイアウト等について

- その他機能について
  - a) 投入可情報エラーリスト (現行の登録トレイエラーリストと同等の機能)
    - ⇒ 上位システムから受信した「投入可ラック情報」「投入可トレイ情報」の取込みでエラーとなったデータの一覧を表示します。

画面上にあるボタン

⇒ 受信した投入可ラック・トレイ情報でエラーがあった場合

画面上のボタン横の表示が変わります。



← エラーなし、又は未確認なし



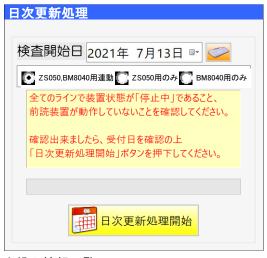
← 未確認あり (オレンジ色で点滅します。)

確認ボタン押下で「確認済」に遷移します。

※ ZS050、BM8040共通とします。 (各モード時の表示に限定すると、共用した時エラー発生の発見が遅れると思われるため)

## b) 日次更新処理

○○日次更新 画面右下の「日次更新」ボタンを押下すると以下の画面が表示され、日次更新処理画面が表示されます。

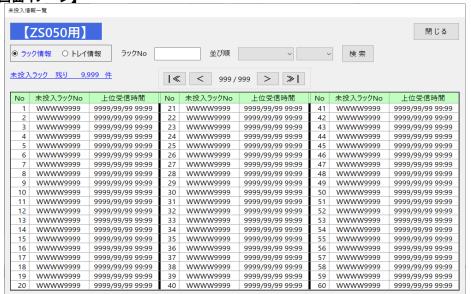


- ※ 登録装置での日次更新では以下の3パターンより選択可
  - 1) ZS050、BM8040用連動
    - ⇒ 現行のZS050用とBM8040用の日次更新を連動して実施します。
  - 2) ZS050用のみ
    - ⇒ ZS050用のみ日次更新します。
  - 3) BM8040用のみ
    - ⇒ BM8040用のみ日次更新します。
- ※ ライン側での日次更新は「ZS050用のみ」となります。
- ※ 日次更新時、未投入ラック又はトレイがある場合警告発報し、継続か キャンセルを選択出来る様にする。 (ZS050,BM8040用共にチェック) (ラインからの日次更新時はZS050用の未投入のみチェックを行う。)

c) 未投入情報一覧

未投入のラック・トレイの一覧を表示します。(基本的には現行マルチの機能に準じます。)





- ※「ラック情報」「トレイ情報」 を切り替えることにより 画面上の各名称は 「ラック」「トレイ」それぞれ 切り替わります。
- ※ 一定時間で自動更新を 行う。 更新間隔は設定ファイル にて設定する。

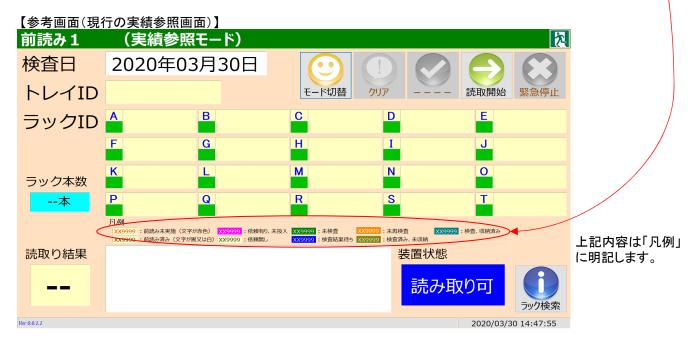
※画面レイアウト・イメージ等につきましては詳細設計にて変更となる可能性が御座います

## d) BM8040用の「実績参照モード」について

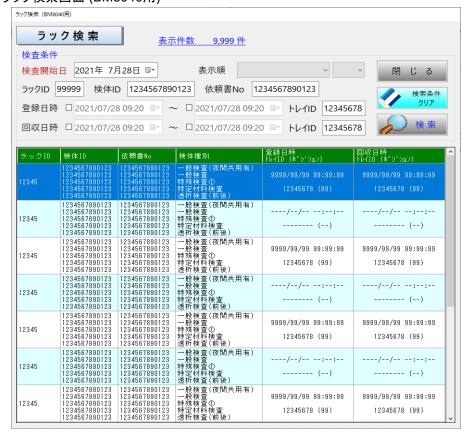


▼ モード切替ボタンにて「実績参照モード」を選択した場合、トレイ及び各ラックの状態を表示します。

- ・トレイ
- ⇒ 未登録、投入側登録済み、回収側登録済み、登録不可の4パターンを表示する。 (登録済みでかつ回収済みトレイの場合は「回収済み」とします。)
- ラック
  - ⇒ 未登録、投入側登録済み(ZS)、投入側登録済み(BM)、回収側登録済み、 使用不可の5パターンを表示する。(回収済みはBMのみです。)



e) ラック検索画面 (BM8040用)



※ BM8040用のラック登録状況を表示します。 (未投入(未登録)ラックは表示されません。)

※画面レイアウト・イメージ等につきましては詳細設計にて変更となる可能性が御座います。

f) サーバプロセス画面について

